

あかいけ 12

♪ 発行/赤池町役場〒822-11 福岡県田川郡赤池町大字赤池 1146 番地の1 ☎0947(28)2004 ♪ 編集/総務課 No. 407



文化祭やふるさとフェア・文化講演会で 今年の童謡まつりが盛り上がりました。

に記されています▼十二月三十一日、大晦日の夜を除夜、除歳、除夕、大歳、年越などともいわれ、この日は古くからお互いに往来し、礼物を贈答して年の暮れを祝い、餅つき、煤払いを行うならわしがあつたと言われていますが、これは旧い年を送り新年を迎える準備であつたようです▼今年を静かにふり返える(少し早いような気がしますが)2月10日、北海道余市町で起きたトンネル崩落、20人が生き埋めになり、救出作業が難航。まだ記憶に新しい事だと思えます。今年最大のニュースは何と云っても7月米国のアトランタで開催されたオリンピックでしょう。近代五輪の百周年記念大会だったので、特に今年は世界中が歓喜と熱狂で沸きました。女子マラソンの有森裕子さんのさわやかな涙が感動を呼びました▼日本中が恐怖におびえたのが、病原性大腸菌O157による集団食中毒でした。まだ解明された訳ではありませんので、油断できません▼「一陽来福」新しい年は幸多き年でありたい。

颯 颯

「つつしみて心をしづかにし、礼服を着、酒食を先祖の霊前にそなへ、みずからも酒食を食し、家人にもあたへ、一とせを事なくてへぬる事を互に歓娛し、坐して以て且をまち、旧を送り新を迎ふべし」と『日本歳時記』には、除夜の事をこのよう

特別会計決算

町には、一般会計と5つの特別会計があります。
特別会計は特定の目的のために事業を行うことです。これらの会計はみなさんの払う
保険税や使用料などで運営され、暮らしに役立っています。

国民健康保険 特別会計

収入 6億3,425万円
支出 6億4,346万円
921万円の赤字です。

町立病院事業

収入8億9,686万円
支出7億9,198万円
1億1488万円の黒字です
累計は9,295万円の
黒字です。

老人保険事業

収入10億6,597万円
支出10億7,320万円
721万円の赤字です

上水道事業

収入2億1,862万円
支出1億9,633万円
2,229万円の黒字です
累計は2億5,477万円の
赤字です

新築資金 貸付事業

収入4億2,479万円
支出5億0450万円
7,971万円の赤字です

人はだれもが 幸せに
生きたいと 願っています

人権尊重週間 12月4日(水)～13日(金)

人はだれでも
差別のない
明るい世の中で
人らしく生きて
こんな願いを
持っています。
やさしさをとりの人に
わけあって
明るい住みよい町を
つくりましょう。

「こんなくらい分からんとね。」「なんしよとね。」「と、何も聞かずに子どもをよく怒鳴りつけることがあつた。」「そげん言わんでもよかるうも。いっしょうけんめいいしよとばい。」「と、子どもは、反論します。

何事も大人の目で見ると、子どもの立場にたった見方をつい忘れてしまします。それは、子どもの人権を無視し純粋な心を傷つけることになるのです。

子どもの愛情を感じない親はいません。子どもの心の中に、親は自分を愛し、理解してくれている、という実感があるのが問題になるのではないのでしょうか。

家族という最も小さな集団の中で親子といえどもエゴを排し、人間としての権利を認め合い、お互いに理解し合うことが愛と信頼の家庭づくりになるのではないのでしょうか？この期間に、今一度、自身に問いかけて見てはいかがでしょうか。

行 人権旬 事

人権を考えるタペ

とき 12月5日(木)
午後6時30分から

ところ 同和対策中央研修所
内容 児童・生徒の意見発表
まとめ 福岡県立大森山浩一教授

特設人権相談

とき 12月6日(金)11時～15時
ところ 赤池町福祉センター

人権駅伝大会

とき 12月8日(日)午前9時
集合場所 町民グラウンド

一本の「タスキ」に地域の連帯と協力と願いをかけて、冬の赤池路を駆け抜けます。自分のペースを守り次の走者へと手渡しする時に、「頑張れ」と後押しする気持ち。「戦い」ではありません。無事ゴールまでつないでほしいと願うだけです。人権は、人の心と心をつなぐ思いやりだと思えます。勝負にこだわることなく頑張りましょう。

人権ポスター

掲示期間 12月1日～12月13日
掲示場所 町内10ヶ所と町民会館

平成9年 成人式の開催

赤池町の主催による平成9年成人式を下記の日程で開催いたします。
(お問い合わせは、教育委員会 28-4100)

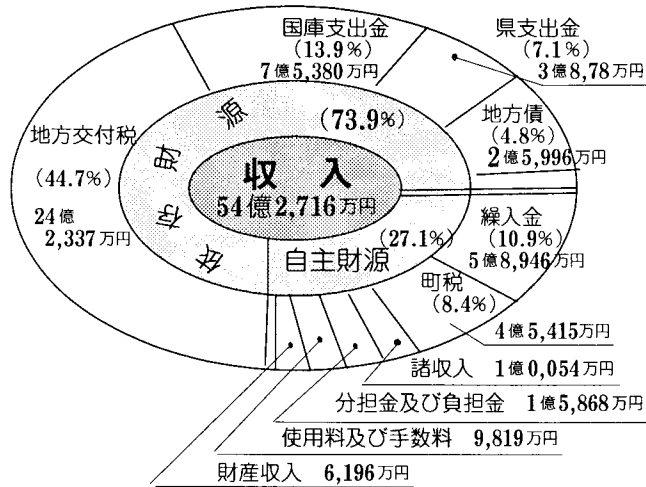
〈期日〉
平成9年1月3日(金)午後1時～ 場所赤池町同和対策中央研修所
〈対象者〉
昭和51年4月2日～昭和52年4月1日の間の出生者で、下記の条件に相当する者。
赤池中学校卒業生(卒業後町外に在住するものを含む)
現在赤池町に住民票を置く者。



◀ 昨年の成人式より

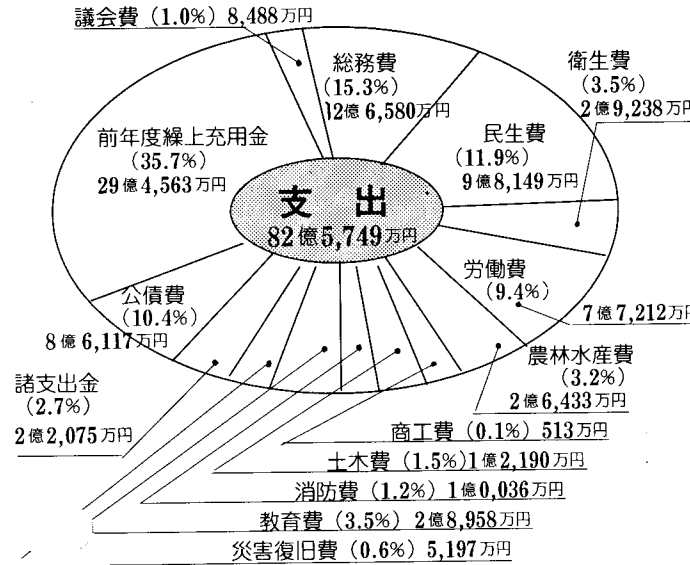
一般会計

収入額 54億2,716万円

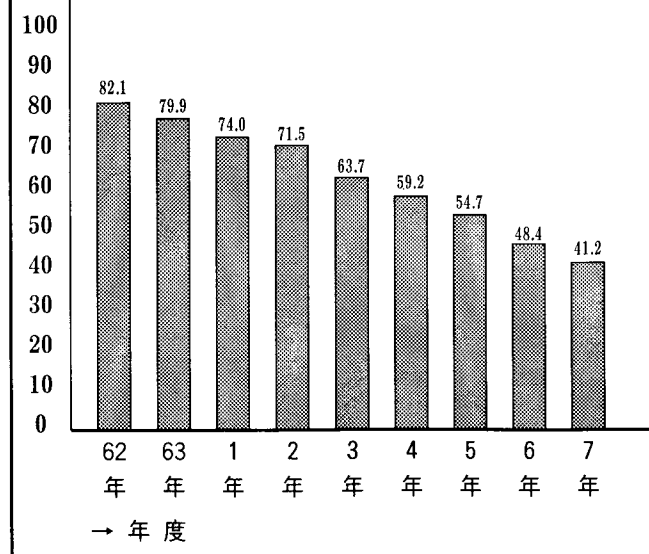


28億3,033万円の赤字でした。

支出額 82億5,749万円



借入金(起債)現在高の推移



平成七年度 町の決算

平成七年度の決算が九月定例議会で承認されました。長びく不況のあおりと財政再建計画中であるという厳しい状況の中、限られた財源でやりくりしました。

町が行う事業は、税金や国、県からの補助金などでまかなわれています。決算は、このお金がどのようににかかされたかをまとめたものです。

収入

一般会計の財源は、町税や使用料、負担金などを中心とした自主財源と地方交付税国庫支出金など、国や県に頼った依存財源に分けられます。

平成七年度の収入総額は五十四億二千七百六十六万円で、前年度に比べると八百拾二万円の減額とな

ります。

その主な理由としては、財産収入が、千五百拾参万六千円と国庫支出金が六千二百二万円の減額となったものです。国庫支出金の減額は、事業の削減や縮小によるものです。

収入の内訳を財産別に見ると、自主財源が約二十七パーセントと

を早期に返すための基金を取りくずしたものです。

また、諸収入は、飲害復旧のためのお金や学校給食費などとなっており、町独自で使える自主財源にはなっていないのが現状です。

支出

一方、依存財源は、全体の約七十四パーセントとなっています。なかでも地方交付税は全体の四十四・七パーセントを占めています。

従って、この地方交付税が減額になると、町の財政も大変厳しくなってきます。

六年度との比較では、五百五十六万五千円の増額となりました。

地方交付税とは、基準財政収入が基準財政需要に充たない地方公

支出の総額は、八十二億五千七百四十九万円で、前年度に比べると約千二百万円の減額になりました。

支出の中で一番大きなものは、前年度(六年度)の赤字額を支払う前年度繰上充用金で、二十九億四千五百六十三万円で、全体の三十五・七パーセントを占めています。

他には、総務費(一般管理費)の七千六百十七万円の増額。これは、四月より実施された特別職報酬等審議会で改定案が検討され、九月議会で答申案が承認された特別職等の報酬額です。また、前年度より増額となったものは、前年度(三千九百六十七万円)、衛生費(五千四百三十三万円)でした。

財政再建をはかる上で、借入金の返済を早く行わなければなりません。公債費(借入金)の支出は、約六億七千七百六十六万円で、元金が、一億八千三百六十万円となっており、早く返すことで利子の支払いを抑えるためです。

しかし、平成七年度末の借入金の現在高は減少してはいますが、町順調に再建が進んでいます。町民のみなさんの更なるご協力をお願いいたします。